

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」富塚校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	0	利用児がきらりに通い慣れるまでは同時間に1時間に一人のみ、慣れてきたら二人と定員を定めている。 必要に応じてパーティション等で区切っている。	おもちゃ等視覚に入ってくるため布で隠しているが見栄えが悪かった。収納場所を変えて対応。 若干狭いためパーティションで仕切り対応。 決して広いスペースとは言えないが、譲り合う心を持って（療育）もらえるように声かけしている。
	②	職員の配置数は適切である	7	0	指導員が常勤5人、非常勤2人の指導員。児童発達管理責任者が配置されている。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	1	特に目立った段差はない。	トイレが一つしかないので、事前に声かけをしておく。 バリアフリーになっておらず入り口付近に段差、トイレの段差がある。声かけで注意を促して対応している。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7	0	毎朝清掃を行ない、椅子、机等触れる場所はアルコール除菌をしている。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	6	1		
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	全てとは言い切れないがクレームに	

				ならぬよう勤めている。		
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	2	昨年実施した評価表をホームページで公開し誰でも確認できるようにしている。	定期的な刊行物はなく、またブログの定期更新がなされていない。今後はブログを情報を発信できるよう検討していく。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	4		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	互いに支援の見学をし合い良い支援の仕方を自分の支援に取り入れている。 事業所内外の研修に数多く参加し資質の向上に勤めている。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7	0		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	1		本人家族の支援はおおよそできているが、地域支援については行えていない。今後地域支援も行えるよう検討していく。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7	0		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	担当が偏らないようにすることで全員の意見を反映させやすくしている。 支援の様子を打ち合わせ等で伝え、内容や対応等について共通理解を測っている。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0		

	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	7	0	個別活動がほとんどで集団活動はイベント（希望参加型）となっている。 小集団の活動を実施。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	1	お楽しみは指導員全員で行ない、関わりを持つようにしている。 また、初めて支援する場合は事前に見学したり工作だけ行ったりして利用者との関わりを少しずつ持つようにして次の支援がスムーズに行われるようにする。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	0	翌日の朝礼時に前日の支援の振り返りを行っている。 朝礼で前日支援について報告し職員間で情報を共有している。 翌日の打ち合わせで報告を行なっている。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0		
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7	0		
関係機関や保護者との連	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	3	相談支援事業所からのモニタリングで活動の様子を伝えている。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	3		
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	4	3		

携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	4	3		
	㉑	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	3	保護者より希望があった場合のみ園を訪問して情報共有を図っている。	
	㉒	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	1	架け橋シートを活用し、利用時の特性や配慮すべき点について情報を提供している。 就学にあたってサポート架け橋シートを作成し情報共有を図っている。	
	㉓	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	2	保護者から希望があれば対応している。	
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	5		
保 護 者 へ	㉕	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加している	4	3	案内が届くものには参加している。	
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0		
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3	4	プログラムはなく相談があれば対応している。 支援は見学してもらって支援後家出の様子や声の掛け方などを話し合っている。	利用時の特性に対する対応ほうについて話をすることはあるが、保護者に対してあまり支援することはできない。 保護者への助言等はしているが、ペアトレは実施していない。今後検討していく。
保 護 者 へ	㉘	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	児童発達管理責任者から説明で実施。不明な点があればその都度対応している。	

の 説 明 責 任 等	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7	0		
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	定期的ではないが保護者からの相談には随時乗っている。 利用時の支援中に保護者と自発管、指導員との間で話をするようにしている。	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7	0	ママカフェを年2回実施し保護者同士の交流の場を設けている。	保護者の悩み等全て聞き出せていなかった。聞きたいことを明確にしてQ & Aのようにまとめて保護者にも見てもらいたい。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0		相談や申し入れの対応の体制は整備されていない。また子どもや保護者への周知もされていない。今後検討していく。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	4	SNS やブログを活用。ほか、壁掲示を使い情報を発信している。 会報ではないが保護者や子どもに知らせたいことは玄関等の目のつく場所に掲示している。	定期発行物やブログの定期（随時）更新をして情報は発信をしていきたい。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	7	0	社外へ持ち出すことがないように注意して取り扱っている。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0		
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	6		地域との交流がない。個人情報の問題もあり今後慎重に検討していく。

非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	2		周知しているが訓練については全てではない。今後実施していく。 児童発達支援では訓練は未実施。今後検討していく。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	2	どの子どもも満遍なく防災防犯訓練に参加できるように計画的に行なっている。	職員は訓練を実施している。今後は児童発達支援でも実施を検討。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5	2		
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	6		
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	1		
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0		
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7	0		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2020年2月8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」富塚 校      保護者等数（児童数）： 6    回収数： 3      割合： 50 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3	0	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	3	0	0	0		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	1	0	0	パーティションごとに区切られ、子どもが集中しやすい環境になっている	ありがとうございます。限られたスペースをお子様にとって使いやすいよう工夫したいと思います。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	0	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	3	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	0	0	0		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3	0	0	0	毎回工夫されたプログラムでありがたいです。	ありがとうございます。支援に関してご要望がありましたらお気軽にご相談ください。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	0	0	1	個別の支援なので、なかなか他の子との交流は日常的にはない	ご意見ありがとうございます。個人情報観点から交流する機会は少ないのが現状です。慎重に検討していきたいと思えます。

保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	3	0	0	0		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	3	0	0	0		
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	3	0	0	0	親の目線に立ってくれる。丁寧に説明してくれる。	ありがとうございます。お気づきの点がありましたら、お気軽に声をお掛けください。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3	0	0	0		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1	0	0	定期的におやこ広場のようなプログラムがあり交流がもてる。	ありがとうございます。年5回程度を目標に交流の機会を設けております。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3	0	0	0		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3	0	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2	1	0	0		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	3	0	0	0		
	非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	2	1	0	0	
㉑		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	1	0	0		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	3	0	0	0	毎回とても楽しみにしている	ありがとうございます。これからもお子様にとって親しみの持てる場所

								でありたいと思います。
㊸	事業所の支援に満足しているか	3	0	0	0			

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。